

令和7年度（2025年度）事業報告書

1. 事業の成果

①「文化スポーツなどを通して心を育む事業」においては、以下のような成果が得られました。

・日本の少年サッカーチーム「FC REALE(レアーレ)」(ジュニア)では、サッカーを通して子どもたちの心身を育むと同時に、地元の商店街へ当法人主催のサッカー大会のポスターの配布をし、クラブバスの清掃や清掃ウォーク、グラウンドの整備活動などの社会活動も積極的に行い、子どもたちが自ら考え行動する力を身につける機会を提供しました。

・サッカークラブ「FC REALE」トップチーム(中学生以上～社会人対象)では、東駿河湾リーグ1部で優勝し、静岡県リーグ3部に1部に昇格を果たし、地域の方々の応援に応えることができました。また、子どもたちに対してのサッカー指導や、当法人主催のサッカー大会やグラウンドにて開催するイベントでのボランティア、長野県の農家における農作業支援、地域の防災訓練の手伝いなど積極的に行い、地域社会と子どもの健全育成に貢献しました。

・運動教室「エンジョイクラス」を週1回のペースで開催。未就学児を対象に、楽しく体を動かしながら、子どもたちの心身のバランスの取れた成長に貢献しました。また、12月には柔道家で世界選手権金メダリストの杉本美香選手をゲストに迎え、地域の親子が怪我をしない体の動かし方を楽しく学びながら、交流しました。

・中学生以上を対象にしたハト塾「走り方教室」を月2回程度開催。中学生をはじめFC REALEの選手それぞれにパーソナルなアドバイスを行い、走りが早くなることはもちろん、試合でのパフォーマンスを確実にアップしています。

・小学生を対象に、コミュニケーションツールとしての英語を学ぶオンラインクラスを週1回のペースで開催。日本人講師によるレッスン以外にも、ネパールのFCレアーレコーチや、関わりのある外国人とリアルに英語でコミュニケーションする機会を取り入れ、子どもたちの英語への苦手意識を取り払うことに貢献しました。

・ソフトボールを通して、世代間交流と地元の方々の健康維持を促すソフトボールクラブは、広く一対象を対象に週1回火曜日の夕方に開催。親子連れや高齢者まで様々な世代の方がソフトボールを通して交流する貴重な機会となっています。

・ネパールで運営しているサッカーチーム FC REALEでは、小学生から中学生の子どもたちの体力向上を果たすとともに、グラウンド清掃や挨拶の徹底、食事の指導などにより生活習慣の向上がみられました。

・ネパールでは子ども向けのサッカーの指導ができるコーチが不足していることから、子どもの指導に特化したコーチ育成も重要な課題で、今年度もFC REALEのコーチたちを、ネパールサッカー協会のコーチ3名を初級講習会に派遣し、コーチのレベル向上に取り組みました。

・ネパールにて、8月から9月にかけてと、12月から2月にかけての2回、地元の小中学生を対象にサッカー大会を開催。試合の機会が少ないネパールの子どもたちに、日頃の練習の成果が発揮できる試合の機会を提供することで、子どもたちのモチベーション向上に寄与すると共に、本気で勝負することで様々な感情を子どもたちに経験してもらい、心の成長を促しました。

・ネパールでは、学校と連携、FC REALE・ネパールのコーチたちを派遣し、体育の実技授業を2つの学校(Advanced School/Shankhadar Memorial School)と1つの幼稚園(Glowing Kids Montessori)で実施。子どもたちにとって身体と脳、両方をバランスよく活性化することの大切さを実感してくれる教育機関が増えており、心身のバランスの取れた子どもの健全育成の重要性への関心を高めることに貢献しました。

・ネパールにおいてFC REALE 女子チーム(高校生～社会人)をスタート。女性がスポーツをすることをまだまだよく思わない男尊女卑の流れをサッカーを通して変えることを目指しています。

・エチオピアにおけるサッカー教室FC REALE(小学生及び中学生対象)の運営を計画していましたが、現地の事情により東ティモールに変更。子どもたちの健全育成を目的とし2026年3月よりスタートしました。

・オリンピック出場経験のある元女子バレーボール日本代表の方を講師に迎え、日本とネパールでバレーボールクリニックを開催。バレーボールの技術だけでなく、「継続することの大切さ」「努力は可能性を広げる手段」など、選手として、人として大切なことを伝えることで、青少年の心を育むことに貢献しました。また、今回のネパールでのバレーボールクリニックはボランティアとして大学生も参加。地元の選手たちとバレーボールを通じた交流で、相互が新たな価値観に出会うきっかけとなりました。

・京都橘大学バレーボール部に、オリンピック出場経験のある元女子バレーボール日本代表の方をメンタルコーチとして年間通して選手たちを指導。大学生たちの技術+メンタルの強化に貢献しました。

②「心身の健康増進、コミュニケーション能力の活性化に関するワークショップ事業」においては以下のような成果が得られました。

・オリンピック出場経験のある元女子バレーボール日本代表の方を講師に迎え、現役時代の葛藤や挫折をいかに乗り越えてきたかなど自身の体験を踏まえた講演会を実施。目標を持つことの大切や、あきらめない心を持ち続けることの大切さを伝えました。

・あらゆる人に健康でスポーツを楽しんでもらうための「ウェルネスライフのためのボディケア講習会」では、あらゆる年代の人を対象に、それぞれの方の状況に合わせたストレッチやボディケアについてアドバイスし、多くの方に健康で過ごすためのヒントを提供することができました。

・グラウンド横にジムを設置し、FC REALEジュニア～トップの選手をはじめ、地元の方々に気軽に筋トレをしていただける環境を提供しました。

③「海外の文化、歴史を学び相互理解を深める国際交流事業」においては、以下のような成果が得られました。

・サッカーシューズやユニフォーム等の寄付を通して、日本と途上国の子どもたちの交流を図るプロジェクトは、アジア4カ国で実施。ネパール、ベトナム、フィリピンでは、ユニフォーム、シューズなどの寄付では、子どもたちがスポーツを楽しむ環境づくりに貢献し、東ティモールでは上記に加え、その他衣類や生活雑貨も多数寄付し、交流イベントも開催、相互理解を深めることができました。

・9月に代表と理事が、コンテナ1箱分の寄付先として東ティモールを視察。東ティモールの観光環境局の局長とミーティングし、寄付先として確定。2月に船で寄付品を発送。3月に代表と理事が訪れ、地元のボランティアと一緒に寄付品の仕分け作業を行い、寄付品の贈呈及び交流プログラムを実施しました。

・組み立て式サッカーボールを使った子どもたちの脳を活性化するプログラムを通じて、日本のボランティアが海外の子どもたちと交流する国際交流事業は、2025年度、ネパール、カンボジア、フィリピン、ミャンマー、スペイン、ドイツ、クロアチア、ベトナムにて開催しました。

・10月に、レアーレワールドの支援者グループがネパールを訪問。カトマンズとバクタプル郡では、ネパールの「FC REALE」の子どもたちや、地元の学校の生徒たちと交流し、また、カトマンズ郊外の村の公立校では寄付の贈呈も行い、さまざまな形で相互の文化をシェアする機会を得ました。

・11月にネパールのFC REALEのコーチなど関係者を招聘。伊東にて、ネパールの定番おやつである「ロティ」を楽しむ「ロティの会」を開催。ロティをいただきながら様々な話題が繰り広げられ、ネパールの文化を体験するきっかけを地元をはじめ近隣県から訪れた参加者に提供しました。

・ドイツに2名、ポーランドに1名、フィリピンに1名、クロアチアに1名、ミャンマーに1名の日本人選手を派遣。海外のサッカークラブで活動しながら、現地の子どもたちを対象としたサッカー交流や現地の人々と文化交流活動も行い、その経験で得たことを日本の人々に共有することで、文化交流の架け橋となってもらいました。

④「職業能力、開発、雇用機会の拡充の支援から生まれる物販事業」では、2025年度もネパールコーヒー販売を継続し、ネパールのコーヒー農業における環境問題の解決に寄与し、ネパールにおける社会的弱者であ

る女性の雇用機会拡充に貢献することができました。昨年度に引き続き、マルシェなどへの出店も積極的に行い、ネパールコーヒーを通して、ネパールの抱える問題への理解を深めていただき、国際協力の必要性をアピールすることができました。また、マルシェでは、大学生のボランティアを受け入れ、コーヒー販売を通して、フェアトレードについて、途上国の抱える問題について考える機会を提供できました。

⑤「子どもの心を育むための出版事業」では、靴を主人公に、日本の子どもから寄付されたシューズが途上国の子どもたちに届けられるストーリーを絵本にして、配布および販売して行くことを目指していますが、2025年度は、絵本作家と打ち合わせ、絵の色付けを進める作業をしていただきました。

⑥「農村における農業支援と若者の心身の健康増進と問題解決能力の活性化を図る事業」では、長野県木曾町の開田高原にて、大学生をはじめ広く一般の方々に、農業体験や秘境での生活、開田高原の伝統文化に触れるなど様々な経験を通して、日々の生活を振り返り、心身の健康について考える機会を提供しました。それと同時に、人手不足に悩む農村の支援および関係人口増加などに貢献しました。

⑦「イベント主催、イベント出展、機関紙の発行などの普及啓発事業」では、以下のような成果を得ることができました。

- ・小学生とその保護者を対象に、食育講座「本番発揮力を高める食事術」を4月5日に伊東市にて開催。子どもたちが本番で実力を発揮するために必要な食の知識を提供しました。

- ・「本気と社会貢献」をテーマにしたサッカー大会「レアーレカップ」(10歳以下)を10月5日に開催し、静岡県から7チーム、県外から2チームおよび在日ネパール人チームに参加いただき、本気になることの大切さや社会貢献、国際協力について、子どもたちはもちろん、保護者や観客、スタッフ全員に学んでもらうことができました。

- ・7月は元バレーボール日本代表の中村和美氏によるオンラインセミナーを開催。悩みや挫折を乗り越えてきた現役時代のリアルな体験を語っていただき、参加者が夢の実現に向けチャレンジするのを後押ししました。

- ・9月と11月には加藤豪氏を講師に迎え、「お金とどう向き合い、いかに豊に生きるか」という本質的な視点からのマネーセミナーを開催。自分らしい未来を考えるきっかけを参加者に提供することができました。

- ・地元の方々はもちろんツーリストの方でも自由参加のイベントをパークにて開催。1月には、地元の方を講師に招き、ミサンガ作りのイベントを開催。2月は三味線ライブ、3月はギター弾き語りコンサートを開催し、さまざまなエリアからいらした世代の方々の交流の場となり、私どもの活動を知っていただくきっかけにもなりました。

- ・SNSや動画の発信に力を入れ、社会貢献活動が多くの人にとって身近なものになることに貢献しました。

⑧「災害時の地域コミュニティの共助に関する事業」では、下記のような成果が得られました。

- ・静岡県が定める地域防災の日である12月7日に、地元10丁目町内会の防災訓練をレアーレパークにて実施し、人々の防災意識を高めることに貢献しました。

- ・日々の交流会やイベント、トレーニングや練習試合の時に参加者や選手、観客の方々から要望が多かったパーク隣接のトレイを、大塚商会ハートフル基金の支援を受け設置しました。活動時に使用していただく以外に、災害で断水などあった時には、地域の方々に開放します。

⑨「目的を同じくする団体支援活動」は、行いませんでした。

⑩「その他目的を達成するために必要な事業」は、行いませんでした。

2. 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従業者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の金額(千円)
① 文化スポーツなどを通して心を育む事業	・小学生を対象にしたサッカーチームの運営(日本)	週4日	伊東市民運動場 伊東市富戸1317-5030	8人	伊東市及び近郊の小学生56人	6,229
	・中学生～社会人を対象にしたサッカーチームの運営(日本)	週3日	伊東市民運動場 三島市民グラウンド	2人	中学生～社会人19人	3,072
	・幼児～小学校低学年を対象にした運動教室	週1回土曜日	伊東市富戸1317-5030	1人	伊東市の幼児～小学生2～10人/回	1,416
	・幼児～小学校低学年を対象にした運動教室の特別企画(柔道金メダリストがゲスト講師)	12月20日	池小学校	5人	伊東市および近郊の幼児から一般まで65人	125
	・中学生以上を対象にした走り方教室	週1回水曜日	伊東市富戸1317-5030	1人	伊東市および近郊の中学生～一般2～6人/回	0
	・英会話クラス(日本)	週1回水曜日	オンライン・伊東市富戸1317-5030	5人	伊東市の小学生10人/回	34
	・あらゆる世代を対象にしたソフトボールクラブ	週1回火曜日	伊東市富戸1317-5030	2人	伊東市および近郊の子どもから高齢者まで2～10人/回	0
	・小学生～大学生対象のサッカーチームの運営と生活指導(ネパール)	週6日	ネパール・バクタプル郡グラウンド	8人	バクタプルの6～22歳の青少年150人	1,027

	・キッズサッカー指導者育成（ネパール）	通年	ネパール・カトマンズ郡	2 人	ネパールのサッカーコーチ延 12 人	21
	・少年サッカー大会企画運営（ネパール）	8 月～9 月 12 月～2 月	ネパール・バクタプル郡グラウンド	15 人	バクタプルの 8～15 歳の青少年延 520 人	155
	・学校の体育実技授業への講師派遣（ネパール）	週 2 日 週 3 日 週 1 日	ネパール・バクタプル郡の学校 Advanced school Shankhadar Memorial School Glowing Kids Montessori	4 人 6 人 2 人	現地の 5～18 歳の生徒 160 人 380 人 60 人	124
	・サッカー女子クラブをスタート	週 3 日	ネパール・バクタプル郡グラウンド	4 人	24 人	645
	・小学生～大学生対象のサッカーチームの運営と生活指導（東ティモール）	週 5 日	東ティモール・ディリの空き地およびビーチ	3 人	ディリの小学生～中学生 200 人	30
	・バレーボールクリニック（日本）	10 月 11 日 12 月 21 日	あたらず元気ステーション 木曽福島体育館	1 人 1 人	子どもたちをサポートしている方 23 人 小学生、中学生、保護者、指導者 70 人	60 67
	・バレーボールクリニック（ネパール）	12 月 10 日～14 日	ネパール・カトマンズのバレーボールクラブや中学校	8 人	カトマンズのバレーボールクラブや中学校の選手 240 人	169
	・バレーボール講師	通年	京都橘大学女子バレーボール部	1 人	京都橘大学バレーボール部員 40 人	384

②心身の健康増進、コミュニケーション能力の活性化に関するワークショップ事業	・バレーボールシンポジウム	10月16日	新潟市両川中学校	1人	中学生、小学生、保護者、教職員など100名	307
		11月1日	豊中市立第七中学校	1人	保護者、PTA, 教育関係者22人	183
	・ボディケア講習会	通年	伊東市富戸1317-5030 / 全国各地	1人	一般約5~15人/回	0
	・ジム	通年	伊東市富戸1317-5030	1人	一般延225人	346
③海外の文化、歴史を学び相互理解を深める国際交流事業	・サッカーグッズの寄付を通じて、国際交流を図る事業	通年	ネパール	4人	ネパール・バクタプル郡の子どもたち55人	16
		10月12日	フィリピン	2人	フィリピン・マニラの施設の子どもたち28人	68
		2月14日	ベトナム	1人	ベトナム・ホーチミンの施設の子どもたち12人	0
	・衣類や生活雑貨の寄付を通じて、国際交流を図る事業	3月20日~22日	東ティモール・デイル	5人	東ティモール・デイルの子どもたち330人	898
	・組み立て式サッカーボールキットを使った国際交流事業	4月29日	ネパール：バクタプル郡	3人	ネパールの子ども20人	86
		5月12日	ネパール・イラム郡	4人	ネパールの子ども35人	107
		10月12日, 13日	フィリピン・マニラ	2人	フィリピンの子ども52人	190
		11月6日	ネパール・カトマンズ郊外	14人	ネパールの子ども50人	284
		11月13日~15日	カンボジア・首都郊外	11人	カンボジアの子ども105人	307

		1月14日	ネパール・モラン郡	5人	ネパールの子ども40人	65
		2月13日、16日	クロアチア・ザグレブ・プラ	2人	クロアチアの子ども60人	390
		2月14日	ベトナム・ホーチミン	1人	ベトナムの子ども14人	35
		2月23日	ドイツ・ボン	2人	ドイツの子ども16人	317
		3月20日	ミャンマー・ヤンゴン	1人	ミャンマーの子ども15人	327
		3月20日	スペイン・グワダラジャラ	15人	スペインの子ども18名	45
		(R8.6.10~16)	(R8年度活動モンゴル活動予定用)			66
	・ネパールでの国際交流事業	11月3日~7日	FC REALE NEPAL (バクタプル郡)、カブレパランチョーク郡の小中学校	14人	ネパールの子ども85名	86
	・日本での国際交流事業	11月25日	伊東市富戸1317-5030	5人	一般25名	4
	・海外のチームに日本の選手やスタッフを派遣しての国際交流	通年	ドイツ	4人	現地のサッカー関係者25人子ども10人	382
			ポーランド	1人	現地のサッカー関係者27人	0
			フィリピン	1人	現地のサッカー関係者25人子ども22人	455
			ミャンマー	1人	現地のサッカー関係者29人	290
			クロアチア	1人	現地のサッカー関係者27人	58
④職業能力、開発、雇用機会	・職の雇用機会拡充・環境などの社会問題を	通年	ネパール・パルパ及びシャンジャ郡	15人	ネパール・パルパ、シャンジャ郡	5,719

の拡充の支援から生まれる物販事業	提起するためのネパールコーヒー販売		ネパール・カトマンズ市		のコーヒー栽培農家とカトマンズ市でコーヒー選別をする女性 80 人	
⑤子どもの心を育むための出版事業	・靴を主人公にした絵本の企画・制作中	通年		1 人		0
⑥農村における農業支援と若者の心身の健康増進と問題解決能力の活性化を図る事業	・開田高原農業体験	7 月 31 日～9 月 13 日	長野県木曽郡木曽町開田高原	2 人	一般延 55 人 木曽町の役所関係者、農業従事者 20 名	2
⑦イベント主催、イベント出展、機関紙の発行などの普及啓発事業	・食育講座	4 月 5 日	伊東市富戸 1317-5030	3 人	伊東市の小学生と保護者 30 人	65
	・サッカー大会「レアーレカップ」(10 歳以下対象)	10 月 6 日	伊東市民運動場	38 人	静岡県および県外の小学生 119 人とコーチや保護者など一般 100 人	26
	・オンラインアカデミー	7 月 19 日	Zoom 開催	5 人	一般 36 人	0
	・マナーセミナー (リアル開催)	9 月 23 日	伊東市富戸 1317-5030	5 人	一般 25 人	2
	・マナーセミナー (オンライン開催)	11 月 16 日	Zoom 開催	5 人	一般 56 人	0
	・パークイベント (ミサンガ手作り体験)	1 月 31 日	伊東市富戸 1317-5030	3 人	一般 6 人	0
	・パークイベント (三味線ライブ)	2 月 28 日	伊東市富戸 1317-5030	3 人	一般 25 人	0
	・パークイベント (ギター弾き語りコンサート)	3 月 28 日	伊東市富戸 1317-5030	4 人	一般 29 人	0
	・SNS や動画の発信	通年		5 人	広く一般	0
⑧災害時の地域コミュニティの	・防災訓練	12 月 7 日	レアーレパーク	3 人	一般 25 人	0
						586

共助に関する事業	・トイレの設置	7月～10月	レアーレパーク	5人	パークを訪れた方 ならどなたでも	
⑨目的を同じく する団体支援事業	行いませんでした。					0
⑩その他目的を 達成するために 必要な事業	行いませんでした。					0

認定特定非営利活動法人REALE WORLD 活動計算書

令和7年 4月 1日から令和8年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	特定非営利活動に係る事業	小計	合計
一般正味財産増減の部			
I 経常収益			
1 受取会費			
正会員受取会費	60,000		
賛助会員受取会費	1,166,500	1,226,500	
2 受取寄附金			
受取寄附金	27,913,531		
受取寄附金振替額	500,000		
ボランティア受入評価益	5,248,048	33,661,579	
3 受取助成金等			
受取助成金	940,000		
受取補助金	202,000	1,142,000	
4 事業収益			
文化・スポーツなどの事業	1,916,500		
心身の健康増進等に関するワークショップ事業	130,000		
職業能力・雇用機会の拡充の支援から生まれる物販事業	5,872,106		
イベント主催などの普及啓発事業	16,000		
国際交流事業	0		
寄付された物品の販売事業	0	7,934,606	
5 その他収益			
受取利息	14,151		
雑収益	19,860	34,011	
経常収益計	43,998,696		43,998,696
II 経常費用			
1 事業費			
(1)人件費			
役員報酬	0		
給料手当	0		
ボランティア評価費用	4,335,344		
退職給付費用	0		
採用教育費	0		
法定福利費	0		
福利厚生費	0		
人件費計	4,335,344		4,335,344
(2)その他経費			
物品販売原価	2,909,731		
福利厚生費	0		
業務委託費	2,457,884		
諸謝金	0		
印刷製本費	0		
会議費	153,938		
交際費	1,865		
旅費交通費	2,532,287		
車両関係費	859,376		
通信運搬費	17,440		
消耗品費	4,601,607		
修繕費	0		
水道光熱費	160,138		
地代家賃	1,320,000		
賃借料	181,665		
減価償却費	487,797		
保険料	70,400		
諸会費	0		
租税公課	255,100		
研修費	124,923		
支払手数料	1,583,388		

	支払寄附金	1,997,564		
	新聞図書費	10,000		
	広告宣伝費	165,244		
	雑費	48,324		
	大会参加費	291,500		
	施設使用料	340,040		
	荷造運賃	367,379		
	その他経費計	20,937,590		
	事業費計	25,272,934		25,272,934
2	管理費			
	(1)人件費			
	役員報酬	0		
	給料手当	1,160,000		
	ボランティア評価費用	912,704		
	退職給付費用	0		
	福利厚生費	0		
	人件費計	2,072,704		2,072,704
	(2)その他経費			
	業務委託費	0		
	減価償却費	0		
	印刷製本費	0		
	会議費	26,296		
	交際費	18,800		
	旅費交通費	151,170		
	車両関係費	1,000		
	通信運搬費	404,390		
	消耗品費	69,222		
	水道光熱費	80,073		
	地代家賃	480,000		
	保険料	151,482		
	諸会費	11,000		
	租税公課	26,830		
	研修費	5,000		
	支払手数料	255,672		
	新聞図書費	400		
	広告宣伝費	979,007		
	雑費	1,000		
	荷造運賃	0		
	その他経費計	2,661,342		2,661,342
	管理費計	4,734,046		4,734,046
	経常費用計	30,006,980		30,006,980
	当期経常増減額	13,991,716		13,991,716
III	経常外収益			
	受取利息	0		
	雑収益	0		
	経常外収益計	0	0	0
IV	経常外費用			
	固定資産除・売却損	0		
	経常外費用計	0	0	0
	経理区分振替額	0	0	0
	税引前当期一般正味財産増減額	13,991,716		13,991,716
	法人税、住民税及び事業税			120,600
	当期一般正味財産増減額			13,871,116
	前期繰越一般正味財産額			8,235,606
	次期繰越一般正味財産額			22,106,722
指定正味財産増減の部				
I	受取寄付金	0	0	0
II	一般正味財産振替額			▲ 500,000
	当期指定正味財産増減額			▲ 500,000
	前期繰越指定正味財産額			500,000
	次期繰越指定正味財産額			0
	次期繰越正味財産額			22,106,722

認定特定非営利活動法人REALE WORLD 貸借対照表

令和8年 3月31日 現在

科 目	金 額 (単位: 円)		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	19,788,712		
商 品	692,312		
売 掛 金	458,133		
未収入金	230,000		
前払費用	0		
流動資産合計		21,169,157	
2 固定資産			
(1)有形固定資産			
附属設備	358,250		
構築物	853,384		
車両運搬具	162,674		
工具器具備品	880,387		
有形固定資産計	2,254,695		
固定資産合計		2,254,695	
資産合計			23,423,852
II 負債の部			
1 流動負債			
未 払 金	1,143,432		
未払費用	52,798		
未払法人税等	120,600		
預 り 金	300		
流動負債合計		1,317,130	
2 固定負債			
長期借入金	0		
固定負債合計		0	
負債合計			1,317,130
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
前期繰越指定正味財産	500,000		
当期指定正味財産増減額	▲ 500,000		
指定正味財産合計		0	
2 一般正味財産			
前期繰越一般正味財産	8,235,606		
当期一般正味財産増減額	13,871,116		
一般正味財産合計		22,106,722	
正味財産合計			22,106,722
負債及び正味財産合計			23,423,852

令和8年 3月31日現在

科 目		金 額 (単位：円)		
I 資産の部				
1 流動資産				
現金預金				
現金	現金手許有高	9,000,047		
普通預金	静岡銀行伊豆高原支店	2,125,383		
〃	静岡銀行（グラウンド事業）	740,509		
〃	静岡銀行（ネパール等国際交流事業）	359,133		
〃	ゆうちょ銀行二三八	5,020,842		
〃	ゆうちょ銀行二三八（振込口座）	1,585,121		
〃	ゆうちょ銀行二三八（物販口座）	403,398		
〃	楽天銀行	205,311		
〃	富士伊豆農協	348,968		
売掛金	ヒムカフェ売上	458,133		
商品	コーヒー豆、カップ等	692,312		
未収入金	会費@6,000円5件分	30,000		
〃	伊東市青少年健全育成活動応援補助金	200,000		
流動資産合計			21,169,157	
2 固定資産				
有形固定資産				
附属設備	トイレ浄化槽	358,250		
構築物	サッカーグラウンド用活力土	276,584		
構築物	サッカーグラウンド用セメント	371,521		
構築物	レアーレパーク敷地コンクリート	205,279		
車両運搬具	サッカーグラウンド用乗用芝刈機	162,674		
工具器具備品	空気清浄機	10,641		
工具器具備品	検温サーモカメラ	51,818		
工具器具備品	低濃度オゾン発生器	74,139		
工具器具備品	ケア用マッサージ用具	160,540		
工具器具備品	トレーニングジム器具	583,249		
有形固定資産計		2,254,695		
固定資産合計			2,254,695	
資産合計				23,423,852
II 負債の部				
1 流動負債				
未払金	3月分給与・立替経費	822,577		
〃	DCカード利用料	320,300		
〃	freeeカード利用料	555		
未払費用	送料	52,798		
未払法人税等	法人税等	120,600		
預り金	保険料	300		
流動負債合計			1,317,130	
2 固定負債				
長期借入金		0		
固定負債合計			0	
負債合計				1,317,130
正味財産合計				22,106,722

財務諸表の注記

1 重要な会計方針
財務諸表の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2017年12月12日一部改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

- (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
商品は簡易仕入等価法を採用しています。
- (2) 固定資産の減価償却の方法
有形固定資産は、法人税法の規定に基づいて定率法で償却をしています。
- (3) ボランティアによる役務の提供
ボランティアによる役務の提供は、「3. 活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の内訳」として注記しています。
- (4) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込経理方式によっています。

2 事業別損益の状況
事業別損益の状況は以下の通りです。

科 目		文化・スポーツなどの事業	国際交流事業	ワークショップ事業	物販事業	出版事業	農業体験事業	啓発事業	コミュニティ共助事業	団体支援事業	その他の事業	事業部門計	管理部門	合計
I	経常収益													
	1.受取会費	1,166,500	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,166,500	60,000	1,226,500
	2.受取寄付金	17,236,859	5,736,692	600,000	0	0	0	739,980	100,000	0	0	24,413,531	4,000,000	28,413,531
	3.ボランティア評価益	3,936,036	0	399,308	0	0	0	0	0	0	0	4,335,344	912,704	5,248,048
	4.受取助成金等	200,000	440,000	0	0	0	2,000	0	500,000	0	0	1,142,000	0	1,142,000
	5.事業収益	1,916,500	0	130,000	5,872,106	0	0	16,000	0	0	0	7,934,606	0	7,934,606
	6.その他収益	19,512	0	0	976	0	0	0	0	0	0	20,488	13,523	34,011
	経常収益計	24,413,407	6,176,692	1,129,308	5,873,082	0	2,000	755,980	600,000	0	0	39,012,469	4,986,227	43,998,696
II	経常費用													
	(1) 人件費													
	役員報酬	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	給料手当	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,160,000	1,160,000
	ボランティア評価費用	3,936,036	0	399,308	0	0	0	0	0	0	0	4,335,344	912,704	5,248,048
	退職給付費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	採用教育費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	法定福利費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	福利厚生費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	人件費計	3,936,036	0	399,308	0	0	0	0	0	0	0	4,335,344	2,072,704	6,408,048
	(2) その他経費													
	物品販売原価	0	2,000	0	2,907,731	0	0	0	0	0	0	2,909,731	0	2,909,731
	業務委託費	2,021,500	387,884	0	0	0	0	48,500	0	0	0	2,457,884	0	2,457,884
	会議費	66,052	64,095	12,142	5,520	0	0	6,129	0	0	0	153,938	26,296	180,234
	文書費	0	1,865	0	0	0	0	0	0	0	0	1,865	18,800	20,665
	旅費交通費	825,480	1,606,337	69,830	2,320	0	0	28,320	0	0	0	2,532,287	151,170	2,683,457
	車両関係費	842,718	0	0	9,396	0	0	0	7,262	0	0	859,376	1,000	860,376
	通信運搬費	15,210	1,090	1,030	0	0	0	0	0	0	0	17,440	404,390	421,830
	消耗品費	2,874,427	1,064,756	122,128	32,388	0	2,448	500,460	0	0	0	4,601,607	69,222	4,670,829
	水道光熱費	160,138	0	0	0	0	0	0	0	0	0	160,138	80,073	240,211
	地代家賃	1,320,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,320,000	480,000	1,800,000
	賃借料	119,955	0	0	0	0	0	0	61,710	0	0	181,665	0	181,665
	減価償却費	246,566	0	224,481	0	0	0	0	16,750	0	0	487,797	0	487,797
	保険料	70,400	0	0	0	0	0	0	0	0	0	70,400	151,482	221,882
	諸会費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11,000	11,000
	租税公課	0	0	0	255,100	0	0	0	0	0	0	255,100	26,830	281,930
	研修費	24,000	99,823	1,100	0	0	0	0	0	0	0	124,923	5,000	129,923
	支払手数料	275,454	1,142,015	0	162,030	0	2,200	1,689	0	0	0	1,583,388	255,672	1,839,060
	支払寄付金	0	0	0	1,997,564	0	0	0	0	0	0	1,997,564	0	1,997,564
	新聞図書費	10,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10,000	400	10,400
	広告宣伝費	79,128	0	0	78,066	0	0	8,050	0	0	0	165,244	979,007	1,144,251
	雑費	44,124	4,200	0	0	0	0	0	48,324	0	0	48,324	1,000	49,324
	大会参加費	291,500	0	0	0	0	0	0	0	0	0	291,500	0	291,500
	施設使用料	278,096	55,944	6,000	0	0	0	0	0	0	0	340,040	0	340,040
	派遣費	52,798	46,182	0	268,399	0	0	0	0	0	0	367,379	0	367,379
	その他経費計	9,622,546	4,476,301	436,711	5,718,514	0	2,200	95,136	586,182	0	0	20,937,590	2,661,342	23,598,932
	経常費用計	13,558,582	4,476,301	836,019	5,718,514	0	2,200	95,136	586,182	0	0	25,272,934	4,734,046	30,006,980
	当期経常増減額	10,916,825	1,700,391	293,289	154,568	0	(200)	660,844	13,818	0	0	13,739,535	252,181	13,991,716

3 活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の内訳

活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の状況は以下の通りです。

内訳	金額	算定方法
スポーツ事業コーナー（6名×310時間）	3,502,721	静岡県の最低賃金1097円で計算
英語クラス講師（4名×31時間）	34,007	静岡県の最低賃金1097円で計算
英語講師（1名×394時間）	299,308	静岡県の最低賃金1097円で計算
バレーボールクリニック講師（1名×364時間）	399,308	静岡県の最低賃金1097円で計算
事務（3名×42時間）	912,704	静岡県の最低賃金1097円で計算

4 借入金・増減内訳
借入金・増減の内訳は以下の通りです。

科目	期首残高	当期増加	当期減少	期末残高
借入金（役員）	1,712,829	0	1,712,829	0
合計	1,712,829	0	1,712,829	0

5 役員及びその近親者との取引の内容

役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

科目	計算書類に計上された金額	内、役員との取引	内、近親者及び配属人との取引
(活動計算書) 受取寄付金（多額主）	28,413,531	3,000,000	0
(活動計算書) コーヒー・事業収益（全社員）	3,872,106	0	200,000
(貸借対照表) 長期借入金（役員・近親者）	1,712,829	1,712,829	0
活動計算書計	35,996,466	3,712,829	200,000

30万円以上の取引を記載

6 使途等が制約された寄附金等の内訳

使途等が制約された寄附金等の内訳（正味財産の増減及び残高の状況）は以下の通りです。

内容	期首残高	当期増加	当期減少	期末残高	備考
受取寄附金	500,000	0	500,000	0	国際交流事業における寄附金
合計	500,000	0	500,000	0	

7 固定資産の増減内訳

固定資産の増減は以下の通りです。

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産						
附属設備	0	375,000	0	375,000	16,750	358,250
構築物	719,125	210,650	0	929,775	76,391	853,384
車両運搬具	453,800	0	0	453,800	291,126	162,674
工具器具備品	820,600	1,029,930	0	1,850,530	970,143	880,387
合計	1,993,525	1,615,580	0	3,609,105	1,354,410	2,254,695